

致量館SSH通信

新しい価値の創造に向けて挑戦する科学的人材の育成を目指して



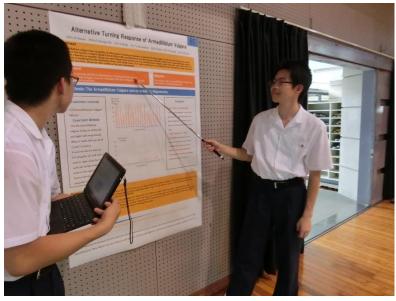
佐賀県立致遠館中学校 SSH研究部

佐賀県立致遠館高等学校

平成30年7月27日発行 第4号



「英語による課題研究発表会」を開催しました















7月12日(木)に、理数科3年生による「英語による課題研究発表会」を実施しました。4月から、 学校設定科目「SSH研究Ⅲ」で、佐賀大学大学院の留学生の方々やALTによるアドバイスのもと、 英語ポスターの作成や発表準備に取り組みました。各班が研究活動の内容について、聴講者として参加 した理数科2年生や来賓の先生方、留学生、県内外の学校の先生等に対して英語で説明しました。

【数学分野】

- · The relation between the number of hints and answer on Number Place
- Knight's Tour
- The best way to win the number game and Al development

【物理分野】

- Investigate of the relationship between the wind velocity and different blades
- Glass ball power generation • Make Long of the Duration Flight
- How to make the best splash
- · The relationship between shape of water drain and water flow rate

- What angle is the best? 【化学分野】
- · Control of Metal Tree
- Chemical Light
- · Catalyst of Fuel Cell
- Flame reaction \sim how to make new fireworks~
- The disinfection capability of metal ions
- The Effects of Plants Hormones on Germination of Seeding Density
- For More Secure Sugar Content
- · Relationship between Catechin and Lipolytic Promotion

- · IDENTIFY THE SUBSTANCES THAT **HAVE** HIGH ULTRAVIOLET **ABSORBANCE**
- · Alternative Turning Response of Armadillidium Vulgare
- The anti fungal action of tea catechin
- Verification of twin-torn breakwater
- · pH investigation of cement for its durability
- Substitution of gluten

発表会の閉会式で、来賓の先生方から以下のような講評をいただきました。

- □ グローバル化、第四次産業革命など、俺たちが日本をよくするという気概を持ってほしい。
- □ 留学生の指導を通して、最後までまとめていてよかった。図のキャプチャを書く。時制に気を付ける。
- □ 英語での質問に答えることが能力の伸びにつながる。
- □ ポスターの文が長いので、キーワードや写真、図を使う。軸の要素を書く。何を伝えたいかを明確に。
- ロ 研究目的に結論が対応していると、その研究は成功と言える。このような研究のフレームワークを守 り、その上にオリジナリティを発揮する。何人かはオーディエンスを見ながらプレゼンできている。
- □ 将来、国際学会に出るよい練習。英語は流暢とは限らない。ポスターにまとめると伝わる。
- □ できたこととできなかったことを分けていて感心した。相手に伝えたいコアな情報をまとめる。